

## 重点指導結果

事業実施主体名:宿田曾地域活性化協議会

令和5年8月10日作成

都道府県名 市町村名	事業採択 年度	事業名	取組概要
三重県 南伊勢町	令和3年度	地域活性化対策 活動計画策定事業	地域の豊かな自然環境を活用し、ネイチャーアクティビティを開発し、関係人口や交流人口を増やし、移住・定住・定着へとつなげる。また、地域支えあい事業により漁村で暮らす人々が引き続き住み続けるための仕組みを構築する。

### 1. 評価委員会での評価コメント、目標達成に向けた指導・助言等

(評価コメント)

SNSを活用した普及啓発の取組については、投稿を充実するまでには至らなかったものの、SNSのアカウント作成と、運用ルールの策定までを終え、普及啓発を進める準備を整えており、また、コロナ禍でのアウトドアブームの高まりも見据えている。活動計画の策定、地域支えあい事業、ネイチャーアクティブ事業については計画どおりに実施しており、事業実施主体の取組体制が十分に機能しているが、一部の目標を達成することができず、十分な成果を上げているものとは認められない。

(指導・助言等)

自ら定めた目標を達成するため協議会における役割分担を明確にし、SNSによる普及啓発を早急に開始すること。

### 2. 低調と評価された要因

SNSを活用した普及啓発の取組について、アカウント作成と、運用ルールの策定までを終えたが、役割分担の明確化が遅れたため発信が滞り、当初の目標を達成できなかった。

### 3. 目標達成に向けた方策

役割分担を明確にし、「SNS投稿手順」により早期に配信を開始する。  
内容を充実させるため、協議会の活動に賛同する町民からも魅力ある素材を募集する。  
1年目に開設したInstagramのほか、Facebook、Twitterでの情報発信を開始する。

### 4. 改善状況

SNSの操作研修会を開催し、円滑な運営と早期配信開始により、目標を超えるフォロワー数を獲得することができた。  
SNS運用担当者が中心となり、素材提供者からの情報を整理し、アクティビティ体験の様子や宿田曾大文化祭などの主要な取組のほか、漁村ならではの美しい景観や地域の歴史や文化を配信することで、地域内外から注目を集めており、成果を十分に上げているものと認められる。